



あらゆる看板やサイン工事に対応できる 看板製作の老舗

どんな仕事？

街の「顔」となる看板を通して地域の産業を支えています

看板やサイン(案内板)は、「街を彩る」「街の顔になる」「街をつなげる」ものとして、宣伝・広告の意味以外にも、見る人に対し情報を伝えるための表示物や街のシンボルとしての役割も果たし、人々の生活に欠かせないものです。また



看板は、24時間・365日稼働する大変優秀な営業手段であり、戦略や工夫次第で、集客・販売におけるお客さまの業績向上に貢献することができます。当社は、あらゆる看板・サイン工事を通じて、お客さまのビジネスの成長をサポートします。

代表メッセージ

価値観を共有するチームの一員として一緒に働きませんか

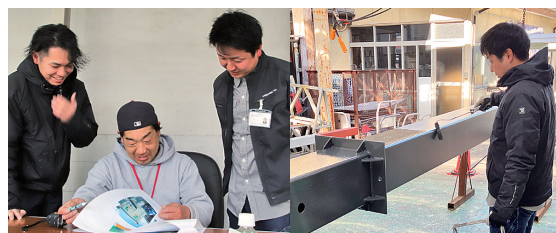


代表取締役社長
こんどうひろし
近藤 博さん

看板・サイン工事を通して、顧客のビジネスの拡大・課題解決に貢献し、地域の暮らしや産業を支えるため、創業から77年、福島市を中心に地域密着で活動しています。当社では現在、ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい環境づくりに取り組んでおり、仕事や職場に対する価値観を共有できる方を求めています。

事業内容

- 工事の企画、デザイン、設計、製作、施工及び保守点検(看板/サイン/広告塔/ネオン/LED電光掲示板/イルミネーション)
- 店舗等工事の施工(テント/展示場/店舗内外装/塗装工事)
- イベントの看板・サインの製作及び設置



企業DATA



株式会社ハセガワーク

本社/〒960-8163 福島市方木田字前白家9-9
東京支社/〒194-0012 東京都町田市金森3-5-27
TEL:024-546-1381
FAX:024-546-1395
従業員数 20名(男13名・女7名)
休暇日数 年間103日



就活豆知識

面接の自己PRは、「主張→根拠(具体例)→結論」の流れで順序立てて話すとうかりやすく相手に伝わります。

先輩のメッセージ

工場主任
たんじ まこと
丹治 誠さん
(勤続1年目)

和やかな職場なので
楽しく仕事をしています



やる気次第でどんどん自分を高められる環境があります

私は現在、看板等の製作や取り付けを行っています。この業種に携わるのは初めてだったので、やり方を先輩に教わりながら、高所作業や屋外広告物の勉強も重ね資格も取得しました。受注品は基本的に



同じ形はないので、製作する度に新しい問題に直面するなど難しい面もありますが、普段目にする看板を自分が作れることにやりがいを感じています。今後は自分の仕事だけでなく作業調整などの管理業務も担えるよう頑張りたいと思います。

1日のスケジュール

6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
起床 支度	通勤 朝礼 環境整備	製作 施工	小休憩	製作 施工	昼休憩	製作 施工	休憩	製作 施工	帰宅



提案した看板の完成に
達成感を得られます

営業部
えんどう きょうすけ
遠藤 杏輔さん
(勤続1年目)

お客さまに喜ばれる、より良い提案を目指し勉強中です

営業としてお客さまに看板の提案や、設置現場での施工確認などを行っています。提案の前には看板の仕組みや工程などを勉強して臨みます。看板は種類が多く、製造や取付方法も案件によって異なる



ので大変ですが、先輩方の丁寧な指導のおかげで一つずつ学んでいるところです。入社1年目の今は上司同行のもと営業を行うことが多いのですが、早く独り立ちしてお客さまにより良い提案ができるよう、努力を重ねていきたいと思っています。

1日のスケジュール

6	8	10	12	14	16	18	20	22	24
起床 支度	通勤 朝礼 環境整備	図面 手配	見積 作成	昼休憩	顧客 打合せ	現場 調査	資料 整理	帰宅	自由 時間

働きやすい取り組み

資格取得支援サポート制度

業務に必要な専門資格の取得については、教材費用・受験費用を会社で全額負担しています。会社指定の資格を取得すると、給与に資格手当が加算されます。

計画的に懇親の場を作る

社員間の親睦を深めコミュニケーションを向上させるために、経営計画発表会・新年会・花見会・納涼会・忘年会を計画的に開催しています。そのためプライベートでも仲が良く職場の雰囲気も明るいです。

チームワークに関する方針

当社では報告=義務、連絡=気配り、相談=問題解決と捉えています。相談する人に遠慮させない相談しやすい雰囲気があるので、わからないことがあれば先輩や上司に気軽に聞くことができます。



さまざまな資格を取得することで、できる仕事が多くなると感じています。



仕事に必要な知識は、入社後に先輩社員や実際の現場、社外研修などで学びます。



季節ごとに行われる懇親会は、上司や他部署の先輩と仲良くなる絶好のチャンス！

子育て世代インタビュー

休暇制度を上手に活用し 仕事と子育てを両立しています

2人の子どもの育てながら、パート職員として働いています。子どもの病気やケガで休まなければならない時は、有給休暇や1時間単位で取得できる時間休暇を活用して対応しています。休みが続く時は申し訳ない気持ちになりますが、職場の皆さんは嫌な顔をせずサポートしてくれるので、とてもありがたいです。今後は仕事の幅を広げられるよう、いろいろな知識を増やしていきたいです。

総務部
さとう ゆい
佐藤 由衣さん
(勤続3年目)

